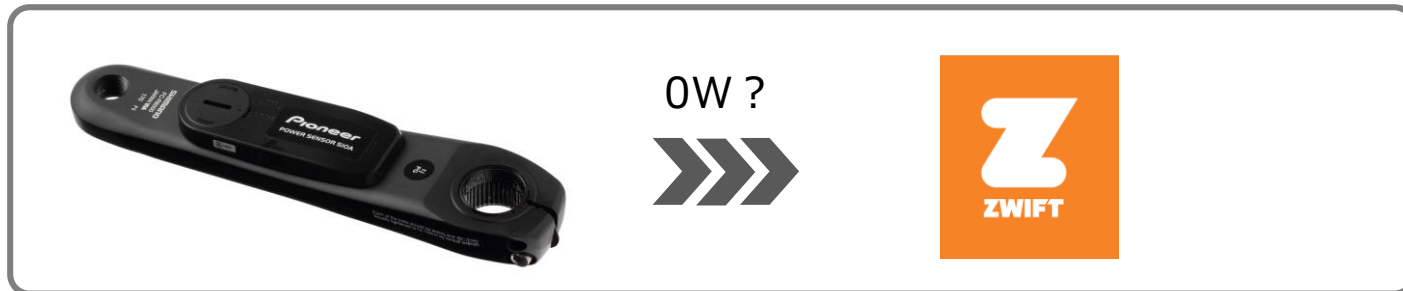


Zwiftの接続で困ったら

パワーセンサー

稀にパワーが0Wと表示される



手軽に使い始められることを念頭に置いたパワーセンサーは、ペダリングモニターセンサーで使用されるマグネットの取付を省略し、独自のアルゴリズムでクランクの回転を検出しています。

稀に瞬間的ではありますが回転の検出をしないことがあり、その結果パワーが0Wと表示されることがあります。



この症状を回避させるには

ペダリングモニター用のマグネット「SGY-MG910P」をご使用ください。
マグネットを使用することで確実に回転を検出し、パワーを安定化させることができます。



マグネット
SGY-MG910P

※特殊マグネットの為、貼り付け方向があります。
正しく機能するよう方向をご確認ください。



- 取付3ステップ
1. 仮固定
 2. 動作を確認
 3. 本固定

左側マグネット

Zwiftの接続で困ったら

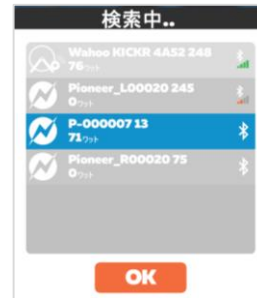
Bluetoothパワーと接続



SGX-CA600の「Bluetoothパワー」と接続



パワーメーターをクリックしCA600とペアリング



SGX-CA600との接続は「P-****」を選択



ペダリングモニターセンサーのBluetoothパワーと接続（要パワーメーターモード）



パワーメーターをクリックしCA600とペアリング



「Pioneer_****」を選択

「Pioneer_****」のパワーが、0Wあるいは表示されないときは、以下の可能性があります。設定をご確認ください。

■パワーが0W
・ペダリングモードになっている（ベクトル表示）。
パワーメーターモードにモードを切替えてください。
ペダリングモニターからBluetoothパワーを発信するには、パワーメーターモードである必要があります。

■デバイスが検出されない。
・Bluetoothパワーに対応していないかバッテリー残量がない可能性があります。

・SGX-CA600に以下のメッセージが表示された場合は、Cyclo-Sphere Control Appを起動し、「接続済み」にしてください。
「Bluetoothパワー送信の接続の前にCyclo-Sphere Control Appを起動してください」